

プラネタリウム館 16mドーム 200席

一般投影 (開始時刻) 投影時間 約45分間

火～金	(団体の予約に応じて)				16:00
土・日・祝日 春休み	10:30	11:30	13:30	14:30	16:00

※春休み…市立学校春休み期間(3/25～4/7)

○投影中の入館、館内での飲食はできません。

○団体でご利用の場合は事前にお問い合わせください。

星と音楽の夕べ 約1時間

プラネタリウムの星空の下のCDコンサート

3月	16日(金) 19:00	小さな星の片隅で...
	17日(土) 16:00	
4月	20日(金) 19:00	異国のフィーリング ソングを集めて
	21日(土) 16:00	
5月	18日(金) 19:00	韓国の音楽にのせて...
	19日(土) 16:00	

プラネくんとあそぼう! 幼児～低学年向けの投影

「ちきゅうをさがせ!」

3/11(日)、4/8(日)、5/5(祝)、5/13(日)
各日①10:30～11:15 ②11:30～12:15



現代天文学への招待 30円

3/3(土) 13:00～15:00 「重力波天文学の黎明」

講師：東北大学理学部 伊藤 洋介 氏

★案内図



JR仙台駅西口バスビル9番より、市営バス「青葉通経
由 動物公園循環」「宮教大」「青葉台」「成田山」に乗車、
「大町西公園前」下車、徒歩3分。*若干の駐車が可能。

★開館時間 9:00～16:50(第1・3金曜は21:00まで)

★休館日など

休館日

3月							4月							5月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	*	*	1	2	3	4	5
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26
25	26	27	28	29	30	31	29	30	*	*	*	*	*	27	28	29	30	31	*	*

★観覧料

	プラネタリウム	展示室・観望会
一般・大学生	300円	30円
高校生	200円	
小中学生・幼児	100円	

○30名以上は団体料金になります。詳しくはお問い合わせください

○次のパスポートの対象施設

(どこでもパスポート・A29パスポート・ゆうゆうパスポート)
(大崎ゆめっこパスポート・栗原グリーンパスポート
ジュニアパスポート・フリーパスポート)

天文台 41cm反射望遠鏡 他

昼間は、プラネタリウム投影開始時刻の20分前から天文台にある天体望遠鏡を案内します。
好条件の時は、金星等が見られます。

星を見る会 19:30～21:00 晴天時

3/2(金)…月と土星を見よう

3/16(金)…土星を見よう

4/6(金)…春の星雲・星団、土星を見よう

4/20(金)…月と金星の接近を見よう

5/4(金)…土星と春の星たちを見よう

5/18(金)…金星と土星を見よう

ベガ号による星を見る会 無料

天文車「ベガ号」の口径20cm望遠鏡で観望します。

3/23(金)、4/27(金)、5/11(金)

勾当台公園

5/2(水) 泉ヶ岳駐車場

各日19:00～21:00 晴天時



女性のための天体観望会

5/26(土)～5/27(日) 1泊2日

対象：18歳以上の女性30人

場所：栗駒山、いこいの村栗駒

※5/26(土)9:00天文台集合

参加費：18,000円(宿泊費・交通費等含む)

申込：4/6(金)9:00～

電話216-4463にて受付開始(先着順)

Planetarium

プラネタリウム

No.153 2007 春

「マックノート彗星」

撮影地：仙台市天文台

(2007年01月13日 15cm 屈折望遠鏡)

仙台市天文台

Sendai Astronomical Observatory

R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています

仙台市天文台 〒980-0823 仙台市青葉区桜ヶ岡公園1-1 北緯 38° 15' 33" 東経 140° 51' 44"
Tel...022-222-6694 Fax...022-216-4464 E-mail...voice@astro.sendai-c.ed.jp
URL...http://www.astro.sendai-c.ed.jp 携帯電話サイトは右のQRコードをご利用ください。

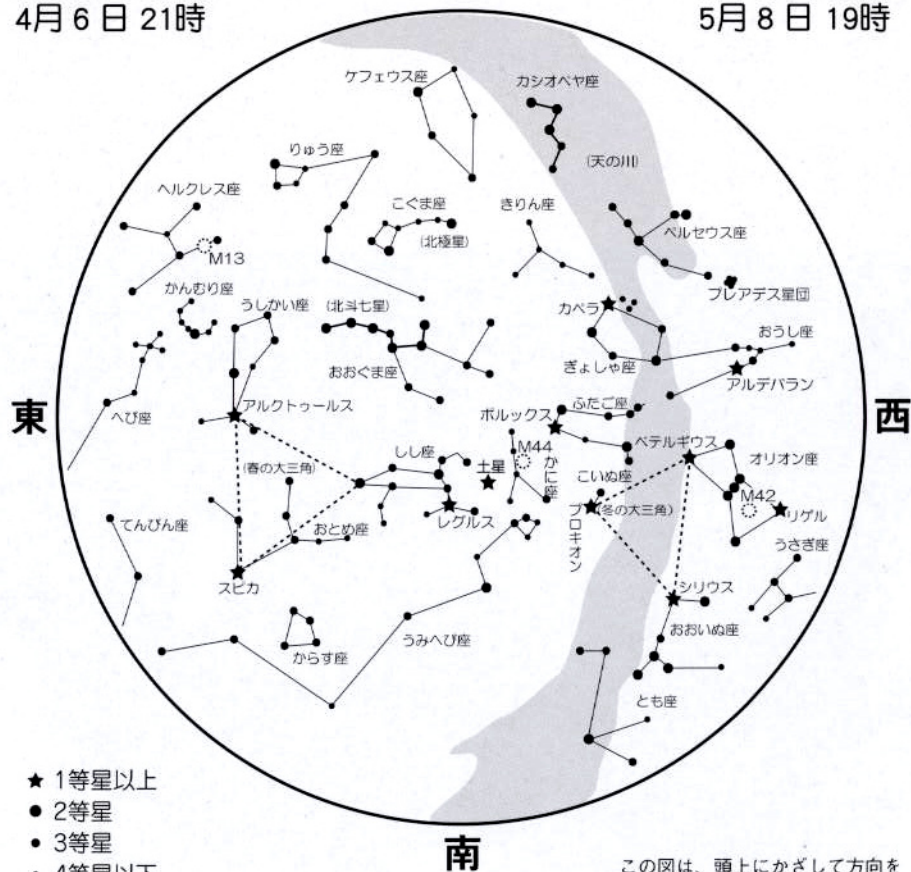


春の星空

3月23日 22時
4月6日 21時

北

4月23日 20時
5月8日 19時



- ★ 1等星以上
- 2等星
- 3等星
- 4等星以下
- 星雲・星団など

この図は、頭上にかざして方向を
あわせてご使用ください

3月から5月に見られる主な天体現象

- 3月～5月 土星が見ごろ
宵の明星（金星）が見ごろ
- 3/19（月） ●新月
3/21（水） 春分
4/17（火） ●新月
4/23（月） こと座流星群が極大
5/6（日） みずがめ座流星群が極大
5/17（木） ●新月

金星を見よう

金星は「宵の明星」として、夕暮れの西の空を飾っています。望遠鏡を使うと昼間でも見られ、金星は丸よりも少しかけていて、レモンのような形であることが確認できます。

今後は夏に向けてさらに光度が増すと共に、形も半月状、三日月状へと変化していきます。この様子を望遠鏡で楽しみませんか？昼間に行う望遠鏡の案内の時に、条件が良ければ見ることが出来ます。（最終ページ参照）

☆ プラネタリウム一般投影案内 ☆

2007年4月からの一般投影について

昭和30年2月に誕生した西公園の天文台は、移転に伴い、今年11月25日で観覧業務を終了します。52年もの間、市民に親しまれ続けてきたこの西公園の天文台で、思い出の1ページを綴ってみませんか？

プラネタリウム一般投影は、平日16時から、ライブ解説「気ままな星空散歩」、土日祝日春休みは、リバイバル番組や、新たに制作する番組をお送りします。

なお、新しい天文台は、平成20年7月に錦ヶ丘にオープンします。

◎3/1(木)～3/31(土) ライブ解説「星空コラム～あなたの質問に答えましょう～」

太陽が西の地平線に沈むと、空にはたくさんの星が輝き始めます。その星空を眺めていると、浮かんでくる素朴な疑問…。「星はどうして光っているの?」「星座はどのようにして出来たの?」星空に広がる不思議のお話です。

★土日祝日春休み

☆リバイバル「北斗七星～星になったダイヤモンド～」

4/1(日)～4/30(日)

北の空にある大きなひしゃくの形の星並びが「北斗七星」です。北斗七星を使って他の星を探したり、時間の流れを感じたり…北斗七星を知っていると便利なのがたくさんあります。

北斗七星にまつわるお話も、世界の国々に残されています。ロシアに伝わる、美しい心を持つ少女と母親の物語をお届けいたしましょう。



☆リバイバル「12の星座の物語」

5/2(水)～5/31(木)



イラスト：小平 玲子

誕生日の星座として親しまれている12の星座たち。もっとも古くから伝わるこの星座たちに結び付けられた物語は、どれも神秘的で魅力的です。遠い昔の人々が、空に思いを馳せ伝えてきた宇宙への思い…。何千年もの時を越えた幻想の世界へ旅をしてみませんか。

★平日16時

☆ライブ解説「気ままな星空散歩」

平日16時から、解説員による45分間のライブ解説です。時にはアカデミックに、時にはロマンティックに…時にはユーモアたっぷりに。個性豊かな解説をお楽しみください。

さあ、今日はどんなお話が聞けるのでしょうか？

表紙の天

昨年8月、南天で発見されたマックノート慧星(2006P1)。今年1月の太陽最接近の頃に、とてつもない明るさに増光するのではないかと期待されていました。「いやいや、そんなにならないよ」との見方もありましたが、近日点通過前の1月10日、15cm屈折望遠鏡は、マイナス1等程度になった同慧星を、しっかりと太陽近傍に捉えました。続いて13日雲間からの観測では、なんと昼間の青空の中で、淡い尾の撮影に成功したのです！現代天文台の観測歴史上、昼間に慧星を観測できたのは、1965年の池谷・関慧星と今回のマックノート慧星だけです。11月に業務終了を迎えるにあたって、21世紀初めの大慧星観測記録を残すことができました。

(写真・文 小石川 正弘)